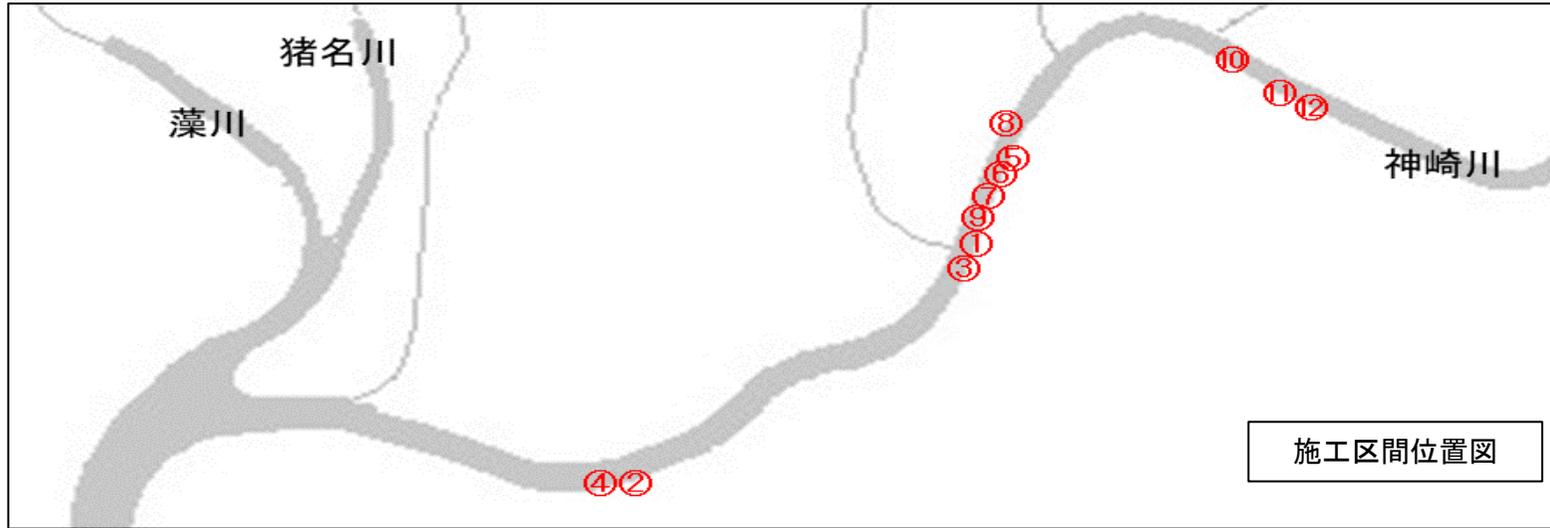


覆砂対策施工区間における表層ダイオキシン類濃度



単位 : pg-TEQ / g

施工区間		年度														
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
①	No.105+40～No.107	H18	施工	53	-	-	-	61								
②	No.87～No.87+70	H19		施工	140	-	-	-	73							
③	No.104～No.105+40	H20			施工	100	-	-	36	31						
④	No.86+40～No.87	H21				施工	93	89	-	89	71					
⑤	No.109～No.109+50	H21				施工	82	-	32	71	41					
⑥	No.108+60～No.109	H22～23						施工	-	58	46	64	52			
⑦	No.107+75.2～No.108+62.1	H23～24							施工	69	33	68	47	31		
⑧	No.110+50～No.111+50	H25～26								施工	11	16	28	17	45	
⑨	No.107+53.9～No.107+75.2	H27										施工	40	12	23	
⑩	No.122+58.5～No.123+14.5	H28											施工	15	10	
⑪	No.125+50～No.126+50	H29												施工	7.6	
⑫	No.126+50～No.127+50	H29													施工	15

※1: 表中の値は表層のダイオキシン類の濃度を示す

※2: 調査は施工区間ごとに左岸・流心・右岸で実施しており、本表には施工区間ごと及び年度ごとに得られた値のうちの最大値を記載している

※3: 赤字は同一の施工区間における最大値を、青字は最小値を示している